



● **球磨工業高校サッカー部の育成理念**

全力でサッカーに懸ける選手たちの挑戦を待っています。現時点での身体能力や技術の差、過去の実績は関係ありません。

サッカー選手としてどれだけの志を持ち、「自分がどうなりたいか」、「どこへ向かっているか」を強烈に自分に問い続けられる選手を求めています。

私たち球磨工業高校サッカー部は「入口」では勝負していません。中学校時代にどれだけのスター選手で沢山の注目を集めていたとしても、そこに満足し努力を止めてしまう選手に未来はないのです。

人間の『本質』を問われるのは高校を卒業した後（社会に出てから）ですが、その人間としての『本質』は、この3年間でほぼ決定してしまいます。高校生活という守られた社会からの「出口」に立つ時、どれだけ人間としての価値を高めていられるか。そこに照準を合わせた技術指導と体力の向上、人間性の育成を目指しています。

サッカー選手としての自覚を持ち、練習や試合で全力を尽くすこと、道具や環境、支えてくれる家族や仲間に対する感謝の気持ち、そして、勉強や生活も絶対に疎かにしない強い決意、揺るぎない24時間×365日の継続がここにはあります。



若きサッカー選手の決意と覚悟に満ちたチャレンジは、今、この瞬間も続いています。

● **活動について (平日：TR、休日：TRorTM)**

TR: トレーニング、TM: トレーニングマッチ

平日：球磨工業高校G、村山公園多目的広場

休日：球磨工業高校G、人吉市梢山G、山江村丸岡公園、あさぎり町森園カントリーパークほか
※試験前は、学習指導も行っております。

● **年間スケジュール (H27年度)**

4月	人吉球磨地区総合体育大会	10月	高校選手権県予選
5月	県高校総体	11月	高校選手権県予選
6月	県高校総体	12月	市比野温泉杯高校生サッカー大会in鹿児島
7月	熊本未来サッカーフェスティバル	1月	ハヤカワカップ 県下大会(新人戦)
8月	球磨川フェスティバル セルジオ杯in阿蘇 水俣ECOサッカーフェスティバル	2月	熊本県総合選手権(県下大会次第) 横井杯(球磨工・人吉・球磨商業・南稜・多良木)
9月		3月	

※年間通して高円宮杯2015チャンピオンズリーグ熊本U-18(3部)へ出場

● **在学生出身中一覽(平成 27 年度、カッコ内は人数)**

3年：人吉第一(1)、人吉第二(2)、錦(3)、東京三鷹第五(1) 7名

2年：人吉第一(1)、人吉第二(1)、錦(1)、山江(1)、宮崎加久藤(1)

マネージャー(2)(人吉第二2) 7名

1年：人吉第一(4)、人吉第二(3)、錦(3)、山江(1)、あさぎり(4)、多良木(1)

湯前(1)、水上(2) 19名

(機械科11名、電気科7名、建築科10名、建設工学科5名)合計33名

● 活動実績(過去7年分)

年度	総体	選手権	県下大会(新人戦)
H21	ベスト16	ベスト16	2回戦進出
H22	1回戦●0-1必由館	1回戦●1-5済々黷	1回戦●0-10秀岳館
H23	1回戦○9-0芦北 2回戦●0-1千原台	1回戦●0-12学園大付	1回戦○3-0千原台 2回戦●1-2東稜
H24	1回戦○2-1牛深 2回戦●0-5鹿本	1回戦○2-1上天草 2回戦●0-7学園大付	1回戦●0-7東海大熊本星翔
H25	1回戦●0-3(前半0-1)大津	1回戦●0-2人吉	1回戦●0-0熊本(PK2-4)
H26	1回戦●1-1(延長0-2)八代	1回戦○2-1玉名工業 2回戦○2-0北稜 3回戦●0-1必由館	1回戦●0-7第二
H27	1回戦●0-7第二	1回戦●0-4第二	1回戦○3-0鹿本農業 2回戦●0-2東稜

● 卒業生進路実績(過去5年：平成23.24.25.26.27年度分)

就職	
機械科	電気科
新日鐵住金(株)鋼管事業部尼崎製造所	大阪 (株)東芝浜川崎工場 神奈川
日産車体(株)	協和テクノロジーズ(株) 大阪
東亜石油(株)	UACJ(株)名古屋製造所(旧住友軽金属(株)) 愛知
日産自動車	建築科
JFEスチール(株)東日本	大久保巧芸(株) 熊本
日本飛行機(株)	(有)本田建築設計事務所
新日鐵住金(株)君津製鉄所	千葉 (株)三和工務店 東京
アイシン精機(株)	三井ホームエンジニアリング(株) 京都
アイシン・エイ・ダブリュ(株)(高等技能学園生)	(株)奥谷組
三菱電機(株)名古屋製作所	建設工学科
(株)東海理化電機製作所	日野自動車(株)(26,27年度) 東京
オーエスジー(株)	(株)JPハイテック 東京
(株)メイドー	内海造船 広島
(株)ジェイテクト	サンヨーエアーサービス(株) 千葉
愛知製鋼(株)技術学園生	(株)旭工業所 愛知
日本特殊陶業(株)小牧工場	住友ゴム工業(株)宮崎工場 宮崎
(株)協豊製作所	進学
京セラ(株)	滋賀 東海大学熊本キャンパス
東京ガス	東京 球磨工業高校伝統建築専攻科
防衛省	公務員 壺溪塾

● STAFF

監督：迫 宏一 (34)
担当教科：保健体育

(一社)熊本県サッカー協会2種(高校)委員
JFA公認B級コーチ指導者ライセンス
JFA公認4級審判員
H25, 26 国体サッカー競技(少年男子)コーチ

経歴：熊本学園大付属高等学校卒業
中京大学体育学部卒業
天草高等学校定時制講師
(全日制にて2年間指導)
黒石原養護学校講師
(熊本北高等学校にて1年間指導)
天草高等学校教諭(監督3年)
球磨工業高等学校教諭(3年目)

コメント
「サッカーに人生の大半を教えてもらいました。今もその奥深さに触れることができる喜びを日々感じています。死ぬまでサッカーとともに生き、何かひとつでも恩返しのできればと考えています。」

コーチ：田中 祐貴 (33)
担当教科：電気

熊本県高等学校体育連盟
サッカー競技専門部専門委員
JFA公認2級審判員
(県大会決勝、プリンスリーグ、クラブユース大会などで活動)

経歴：熊本工業高等学校卒業
熊本大学工学部電気システム工学科卒業
球磨工業高等学校講師(コーチ1年)
小川工業高等学校教諭
(コーチ3年、監督1年)
御船高等学校教諭(コーチ3年)
球磨工業高等学校教諭(3年目)

コメント
「この熊本県サッカー界に新しい風を吹き込むべくして指導したいと思っています。また、私もですが、サッカーで学んだことは数多く、生徒たちにも、サッカーを通して人間性を高めたり、進路指導に関してもしっかりと指導していきたいと思っています。ぜひ球磨工サッカー部へ！」

部長・GKコーチ：横谷 良一 (39)
担当教科：建築・伝統建築

JFA公認4級審判員
経歴：球磨工業高等学校卒業
一般企業へ就職
球磨工業高等学校実習教師(10年目)

コメント
「私は本校サッカー一部OBです。昨年度からスタッフも増え、毎日楽しく厳しく指導し、部員と一緒に練習を行っています。部活を通して勉強、進路指導も行っていますので、球磨工サッカー部をよろしくお願いたします。」

コーチ：水野 瑛仁 (23)
JFA公認C級コーチ指導者ライセンス
JFA公認4級審判員

経歴：九州共立大学卒業
コメント
「球磨工業高校サッカー一部はこれから必ず強くなります。新たな歴史を共に築いていきましょう。そして、人吉・球磨のサッカー界を盛り上げていきましょう。入学を待っています。」

Player's Voice

3年生



前主将：宮崎 孝宗（機械科、錦中出身）

（今年度選手権大会が終わって）選手としても、一人の人間としても大きく成長することができました。楽しかったことも嬉しかったことも、悔しかったことも悲しかったこともいろいろありました。キャプテンとして、どれだけチームを引っ張れたか、まとめることができたか自分ではわかりませんがこのチームでキャプテンをすることができて本当に良かったです。とても怪我が多くて思うようにプレーができなかった時期もありました。（途中）引退を考えていた自分が今となっては馬鹿みたいです。あの時本当に辞めなくて良かったと今になって思います。



30人の選手、3人のマネージャー、4人の先生方に出会うことができて本当に良かったです。

（サッカーノートより抜粋）

前副主将：宮川 翔太（建設工学科、人吉二中出身）



これまで の3年間で数えきれないくらい辛い事ばかりで、あまり良かった事はイメージにないです（笑）。練習や試合でも、厳しい事を言われて反抗的な態度をとって、2年次には無駄なこともして今では後悔しています。しかし、それも（今では）良い思い出だと思います。

昨日のゲームでは、自分たちのサッカー・No.10らしい仕事が出来ずに悔しいゲームでした。昨日のゲーム出た2年には、この悔しい思いを糧にして、新人戦・総体で結果を残して欲しいです。

3年間サッカーの熱い指導していただきありがとうございました。入学当時に比べると、とても強くなったと思います。

（サッカーノートより抜粋）



2年生



入江 浩平（電気科、錦中出身）

本校サッカー部は、「Play with Pride」誇りを持ってプレーすることを胸に掲げ日々の練習を頑張っています。高校サッカーで得たこと、学んだことはたくさんあります。私は1年生の時から数多くの試合に出ていました。試合に出るからには、高いものを要求され続けてきました。ハイボールで競り勝つこと、一対一で負けないこと、試合中声を出し続けることなど色々なことを求められ、日々成長できていると思います。

3年生が引退し、2年生5名、1年生19名の計24名で練習しています。数多くの試合に勝つために質を高め合いながら頑張っていきたいと思います。今年の1年生は、19名入部してくれて、その中の6名はサッカー未経験者です。未経験者ながらもきついとは思いますが、日が経つにつれ技術が身に付き、まだ甘いですが高校サッカーで戦えてきていると思います。ぜひ球磨工サッカー部と一緒に戦いましょう。





土屋 大輔（建設工学科、人吉二中出身）

本校サッカー部に入部して1年半経ちました。3年生が引退し、私たち2年生がチームの中心となって日々のトレーニングを全力で頑張っています。以前は、活動人数が少ないためトレーニング内容も限られていました。今年は新入部員が19名も入部してきました。その中の3分の1がサッカー未経験者ですが、サッカーが上手くなりたいという気持ち強く、日々のトレーニングを頑張っています。高校のサッカーは中学校の時とレベルが全く

違うので、最初は出来ないことの方が多くきついと思います。でもその中で耐えていった自分は、体力・技術・メンタルを得ることができました。また、定期考査前はサッカーはもちろんのこと、勉強会も行っており文武両道が出来る良い部活動です。これからも球磨工業サッカー部に誇りを持ちながらプレーして頑張っていきたいと思っています。



1年生

深水 翔（機械科、錦中出身）



私は本校サッカー部に入部して7ヶ月が経ちました。この期間で私はたくさんのことを学びました。以前から私は中学の先輩から練習はきついけど充実した練習ができると聞いていました。部活動が始まると、私が想像していたよりもハードでこれからついていけるのかなと思っていました。しかし、今年の1年生は、19名ととても多く入部し、みんなが同じ目標に向かい励まし合いながら練習をしてきたので、今まで、またこれ

れからも頑張っていけると思います。

また、私個人として意識していることは、私生活でのミス無くすことです。私生活のミスは、フィールドでのミスにつながりそのミスは仲間に迷惑をかけることになります。ですので私は絶対に私生活のミスをしないように日々やらないといけないことをその日に終わらせて、文武両道が出来るような環境を作っていきたいです。そして球磨工業サッカー部としてのプライドを持ち生活をしていきたいです。



永田 廉（建築科、人吉二中出身）



私が本校サッカー部に入部して得たことはたくさんあります。それは、サッカーをやっていく上で大事な技術や体力はもちろんのこと、一人の人間として、たくさんのことを学ぶことができました。私は、中学校からサッカーを始め、3年間サッカーを経験してきましたが、高校サッカーは全くレベルが違うことを思い知らされ、最初は体力的にも精神的にもきつく感じていました。ですが、その中で、全員で声をかけ合い、競争心を持ってトレーニングに取り組むことで、頑張ることは当たり前となり、成長することができました。練習や試合を積み重ねていく中で、先生方や先輩方に指導をされて、心が折れそうになったこともありましたが、これも自分のため、チームのためにと受け止めることで精神的にも成長していると感じています。

これからの頑張り次第で成長は無限だと思うので、サッカー選手として、一人の人間として成長していきたいと思っています。

